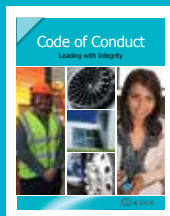


Arconicインテグリティ・ライン

誠実さをもってリードする



Arconicの従業員の一人ひとは、日々、私たちの価値観に沿って生きるべきです。それらは私たちの道徳的な羅針盤の役目を果たし、何が正しい道かを教えてください。



Arconicの行動規範はどのように業務を進めるべきかのロードマップとなり、世界のどこで事業を展開するときでも、高い基準で業務を行い、「正しいこと」を実践するうえでの指針となります。行動規範を参照するには <https://arconnect.arconic.com/Code> にアクセスするか、人事部門にまでお問い合わせ下さい。

インテグリティ・ラインへの連絡方法を教えてください。

インテグリティ・ラインに連絡するには、以下のいずれかの方法を使用してください。



電話:

以下に記載されているお住まいの国のフリーダイヤル番号におかけください。

国名	インテグリティ・ラインの電話番号
日本	00531-11-4787 (電話) 0120-996236 (携帯)

通話料無料、毎日24時間受付



WEBサイト:

www.ArconicEthicsandCompliance.com



郵便:

Arconic Global Ethics and Compliance
201 Isabella Street
Pittsburgh, PA 15212
United States of America



電子メール:

ArconicEthicsandCompliance@arconic.com



ARCONIC
Innovation, engineered



助けを求める

皆さんは、懸念される状況や、どういった選択をすればよいかわからない状況に陥るかもしれません。Arconicでは、皆さんに役立つリソースを数多く提供しています。

- 皆さんの直属の上司、またはチームリーダー
- 人事部門
- 倫理コンプライアンス部門
- 法務部門
- 担当のインテグリティ・チャンピオン
- インテグリティ・ライン
- トピックの専門家(例：コーポレートファイナンス、監査、調達、セキュリティ等)

ARCONICのインテグリティ・ラインとは何ですか？

インテグリティ・ラインは、皆さんがアドバイスを求めたり懸念事項を相談するために、年中無休で毎日24時間受け付けており、全世界で複数言語で対応しています。誰でも無料で電話をかけることができます。報告は、以下のサイトからオンラインで提出することもできます。www.ArconicEthicsandCompliance.com

現地の法律にしたがって、職場での違反行為が疑われる場合に報告したり、業務上の適切な行為や慣行についてのアドバイスを求めるために、インテグリティ・ラインをご利用できます。

どういった場合にインテグリティ・ラインを利用できますか？

現地の法律にしたがって、次に該当する場合はインテグリティ・ラインに連絡してください。

- アドバイスが必要な場合、または質問がある場合
- 問題または懸念事項を報告したい場合
- 問題または懸念事項を報告したが、満足いく結果でなかった場合
- どこで情報を入手したらよいか、わからない場合
- 他のリソースを活用しづらい場合



ARCONIC
Innovation, engineered

なぜインテグリティ・ラインが重要なのですか？

インテグリティ・ラインは、皆さんがアドバイスを求めたり、懸念事項を報告したりできる場所です。インテグリティ・ラインを利用することで、当社の従業員、お客様、仕入業者、および当社を、不適切で有害な不正行為から守ることができます。

ARCONICの報復禁止ポリシー

Arconicには、報復禁止のポリシーがあります。あなたが誠実に質問したり、懸念事項を報告する行為に対して、誰もあなたに報復を行うことはできません。もしあなたや同僚が報復を受けていると感じた場合、直ちに報告してください。Arconicは、報復の疑いがある場合、これを真剣に受け止め、迅速かつ徹底的に調査を行います。当社が報復のあったことを認める場合、適切な懲戒処分が行われます。インテグリティ・ラインで故意に虚偽の情報を報告した場合、その報告をした者は懲戒処分の対象となる可能性があります。

報告をしたら、どうなりますか？

Arconicの行動規範、ポリシー、手順、および法律に違反したと疑われるすべてのケースは、法律およびArconicの調査ガイドライン従って精査され、調査の対象となります。

- 独立した会社が報告されたすべての問題と懸念事項を調査し、それがすみやかにArconicの倫理コンプライアンス部門に伝達されると、彼らがフォローアップします。
- 報告者には、調査状況の更新情報が見れるように個人用コードが付与されます。報告者はインテグリティ・ラインに電話するか、またはウェブの報告用サイトを確認するか、もしくは調査担当者に連絡を取ることで更新情報を確認できます。
- 現場のレベルで調査すべきでない問題については、倫理コンプライアンス部門が調査を実施します。適切な場合は、倫理コンプライアンス部門が、調査の対象であるArconicの拠点に直接報告します。
- 調査は迅速に、徹底的に、そして機密に処理されます。複雑な調査は、より長い期間を要する場合があります。

- すべての関与者の協力と信頼が、プロセスにとって必要不可欠となります。
- プロセスを通じて、報告者の身元は厳密に機密として扱われ、調査実施の目的や法律要求にしたがって、必要に応じて権限を持つ者に対してのみ開示されます。
- 報告者および報告された従業員は、現地の法律にしたがって、その報告を閲覧する権利があり、そのケースにおいて不正確、または関係のない情報を修正したり削除したりする権利を有します。
- 適切な場合、情報が事業部門やリソース部門、およびグループの経営層にも提示されることがあります。

どのような問題を報告すべきですか？

以下のような問題についての質問や懸念事項がある場合は、インテグリティ・ラインに連絡してください。

- 会計、内部統制、および監査に関する不祥事
- 贈収賄、汚職、およびリベート
- 競争、および反トラスト法への違反行為
- 差別やいやがらせ
- EHSポリシーへの違反行為
- 人権への違反行為
- 情報技術セキュリティ上の脅威
- インサイダー取引、または機密情報の開示
- 知的財産法への違反行為、および権限なく知的財産情報を開示すること
- 会社資産の横領、またはその不正使用
- 物理的な安全上のリスク
- その他、あらゆる法律または当社ポリシーへの違反行為